

慶應義塾大学出版会

イチ押し

2023 年 6 月 新刊のご案内

国際情勢／ノンフィクション ご担当者さま

わたしは、不法移民

ヒスパニックのアメリカ

カーラ・コルネホ・ヴィラヴィセンシオ（エクアドル系アメリカ人、作家）[著]／

池田年穂（慶應義塾大学名誉教授）・西川美樹（翻訳家）[訳]

四六判並製／224 頁 税込予価 2,640 円 ISBN978-4-7664-2896-4 C0036

👉 ココに注目！

- ・全米図書賞ファイナリストとなった、著者の処女作を翻訳。
- ・自身も不法移民である著者が、ヒスパニック系不法移民の実情を克明に描く。
- ・来年（2024 年）のアメリカ大統領選の争点の一つとなる移民問題を知るうえで必携の書。

自身も不法移民である著者が、アメリカにおいて生者としても死者としてもカウントされず、不当な労働によって搾取され、虐げられ、精神を病む不法移民の実情を克明に描き、彼らの人間としての尊厳を回復する珠玉のノンフィクション。全米図書賞ファイナリスト作。

対象 アメリカ研究者／一般（現代アメリカ社会・移民問題に関心のある層）

類書 タナハシ・コーツ『世界と僕のあいだに』（慶應義塾大学出版会）

【営業部からのおすすめポイント】

著者が本書を執筆した動機は、トランプ大統領の当選だったそうです。実際に、トランプ政権下で「ゼロ・トレランス政策」（不寛容政策）が導入され、2000 人以上の子どもたちが不法移民の親元から引き離されることになりました。来年の選挙戦には再びトランプ氏が出馬することから、不法移民の問題は選挙戦の大きな争点の一つになると考えられます。また、2021 年のウィシュマさん死亡事件等、移民に関する問題が注目される日本においても多くの知見を与えてくれる一冊です。（乙子）

👉 原著者紹介、主要目次、注文書を裏面に掲載！ ぜひご確認ください！

【原著者紹介】

カーラ・コルネホ・ヴィラヴィセンシオ
(Karla Cornejo Villavicencio)

1989 年生まれ。エクアドル系アメリカ人。ハーバード大学卒業後、イエール大学大学院博士課程アメリカ研究課程修了。2021 年 1 月 18 日に Ph.D. 取得。カーラが生後 18 ヶ月の時に両親はカーラを母国に残したまま、アメリカに入国。その後、4 歳でアメリカに移住。不法移民としては初めてハーバードに入学。15 歳から文筆活動を始め、大学 4 年時に『デイリービースト』に匿名で寄稿したエッセイ「私はハーバード大学の不法移民」が広く注目を集め、本書の執筆に至る。本書で全米図書賞ファイナリスト。



Photo: Talya Zemach-Bersin

【目次】

はじめに

第 1 章 スタテン島

第 2 章 グラウンド・ゼロ

第 3 章 マイアミ

第 4 章 フリント

第 5 章 クリーブランド

第 6 章 ニューヘイヴン

謝 辞

訳者あとがき

註



ご注文は FAX で！ 03 - 3451 - 3124



新刊委託	番線	ご注文部数	発行所：慶應義塾大学出版会	税込予価	部数
			カーラ・コルネホ・ヴィラヴィセンシオ 著／ 池田年穂・西川美樹 訳 わたしは、不法移民 —ヒスパニックのアメリカ ISBN978-4-7664-2896-4 C0036	2,640 円	★★★★★

関連既刊（ぜひ併せてご注文ください!）

返品条件付注文品	番線	ご注文部数	発行所：慶應義塾大学出版会	定価(税込)
			タナハシ・コーツ 著／池田年穂 訳 世界と僕のあいだに ISBN978-4-7664-2391-4 C0023	2,640 円
			タナハシ・コーツ 著／奥田暁代 訳 美しき闘争 ISBN978-4-7664-2437-9 C0023	2,970 円

★1 つで「500 部」を表します